



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 株式会社椿本チエイン 上場取引所 東
 コード番号 6371 URL <https://www.tsubakimoto.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大原 靖
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 明坂 泰宏 (TEL) 06-6441-0054
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	137,531	△18.7	4,301	△65.9	5,956	△55.2	5,120	△46.8
2020年3月期第3四半期	169,139	△4.0	12,623	△27.8	13,310	△26.2	9,623	△24.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,451百万円(△45.1%) 2020年3月期第3四半期 9,930百万円(△0.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	138.33	—
2020年3月期第3四半期	255.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	298,994	178,125	59.0
2020年3月期	294,098	176,055	59.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 176,470百万円 2020年3月期 174,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	30.00	—		
2021年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	189,000	△16.5	8,000	△50.5	9,100	△45.5	6,700	△42.1
								181.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	38,281,393株	2020年3月期	38,281,393株
2021年3月期3Q	1,265,990株	2020年3月期	1,272,780株
2021年3月期3Q	37,013,344株	2020年3月期3Q	37,662,943株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(追加情報)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～12月31日)における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行により、海外においては様々な国や地域で都市封鎖(ロックダウン)が実施されるなど、世界的に景気が減速しました。

わが国においても、緊急事態宣言の発出に伴う活動の自粛や個人消費の減少などにより、景気が大幅に悪化しました。

海外のロックダウンや国内の緊急事態宣言の解除後は、各国の緊急経済対策などを下支えに国内外とも持ち直しの動きがみられるようになりましたが、新型コロナウイルスの感染再拡大により先行き不透明感が強まるなど、予断を許さない状況が続いています。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の受注高は1,337億56百万円(前年同期比23.6%減)、売上高は1,375億31百万円(同18.7%減)となりました。

損益につきましては、営業利益は43億1百万円(同65.9%減)、経常利益は59億56百万円(同55.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は51億20百万円(同46.8%減)となりました。

当社グループは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるとともに、「あるべき姿(グローバルトップ企業)」の実現に向けて、引き続き市場ニーズに徹底対応した商品開発やモノづくり、グループ総合力を生かしたビジネスの拡大に取り組み、持続的成長力を強化していきます。

なお、セグメント別の概況は次のとおりであります。

当社グループの全ての報告セグメントが、新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受けました。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本、米州、欧州、環インド洋、中国、韓国・台湾の各地域で販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、チェーンの受注高は442億81百万円(前年同期比9.1%減)、売上高は431億27百万円(同12.5%減)、営業利益は50億75百万円(同18.9%減)となりました。

[精機]

精機につきましては、日本、米州、欧州、中国、タイにおいて販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、精機の受注高は138億12百万円(前年同期比21.0%減)、売上高は142億48百万円(同19.0%減)、営業利益は6億19百万円(同65.3%減)となりました。

[自動車部品]

自動車部品につきましては、日本、米国、英国、タイ、中国、韓国、メキシコの各拠点においてエンジン用タイミングチェーンシステムの販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は405億90百万円(前年同期比24.3%減)、売上高は405億77百万円(同24.4%減)、営業利益は16億82百万円(同61.8%減)となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本国内において自動車業界向けシステムの売上が増加しましたが、日本国内における物流業界向けシステムや新聞印刷工場向けシステム、金属切り屑搬送・クレーン処理装置の販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、マテハンの受注高は328億60百万円(前年同期比38.4%減)、売上高は374億55百万円(同19.5%減)となりました。損益につきましては、米州における自動車業界向けシステムの工事費用が増加したことなどにより21億75百万円の営業損失(前年同期は9億2百万円の営業利益)となりました。

[その他]

その他の受注高は22億11百万円（前年同期比15.6%増）、売上高は21億22百万円（同1.8%増）、損益については2億72百万円の営業損失（前年同期は7百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して48億95百万円増加し、2,989億94百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が54億98百万円減少した一方で、現金及び預金が97億34百万円増加したこと、電子記録債権が27億56百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して64億12百万円増加し、1,404億96百万円となりました。

固定資産は、保有株式の時価上昇などにより投資有価証券が40億16百万円増加した一方で、償却などにより有形固定資産が42億30百万円減少したこと、無形固定資産が11億26百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して15億17百万円減少し、1,584億98百万円となりました。

(負債)

負債は、賞与引当金が16億67百万円減少したこと、未払法人税等が14億4百万円減少した一方で、借入金が20億47百万円増加したこと、前受金や未払費用等の増加によりその他の流動負債が17億51百万円増加したこと、繰延税金負債等の増加によりその他の固定負債が11億56百万円増加したこと、電子記録債務が9億3百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して28億26百万円増加し、1,208億69百万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替の変動により為替換算調整勘定が25億37百万円減少した一方で、保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が27億82百万円増加したこと、利益剰余金が17億82百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して20億69百万円増加の1,781億25百万円となり、自己資本比率は59.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

マテハン事業においては、米州で工事費用が増加したことなどにより、同セグメントの損益は当社予想を下回るものとなっておりますが、チェーン事業および自動車部品事業セグメントの損益は予想以上となっております。このことから、2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回予想数値（2020年10月30日発表）からの変更はありません。

※本開示に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,019	38,754
受取手形及び売掛金	45,699	40,201
電子記録債権	11,346	14,102
有価証券	3,965	3,967
商品及び製品	18,369	18,050
仕掛品	12,268	12,205
原材料及び貯蔵品	9,639	9,798
その他	4,547	4,145
貸倒引当金	△773	△729
流動資産合計	134,083	140,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,246	31,233
機械装置及び運搬具（純額）	38,982	37,589
工具、器具及び備品（純額）	4,613	3,899
土地	37,513	37,457
建設仮勘定	5,224	4,169
有形固定資産合計	118,579	114,348
無形固定資産		
のれん	2,773	2,432
その他	8,587	7,802
無形固定資産合計	11,361	10,234
投資その他の資産		
投資有価証券	22,240	26,256
その他	7,954	7,772
貸倒引当金	△119	△113
投資その他の資産合計	30,074	33,914
固定資産合計	160,015	158,498
資産合計	294,098	298,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,374	16,590
電子記録債務	9,656	10,559
短期借入金	12,893	13,615
1年内返済予定の長期借入金	4,246	625
未払法人税等	1,696	292
賞与引当金	3,952	2,285
工事損失引当金	249	803
受注損失引当金	367	309
営業外電子記録債務	1,976	1,870
その他	14,667	16,419
流動負債合計	67,081	63,371
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	9,369	14,315
役員退職慰労引当金	117	120
退職給付に係る負債	13,529	13,946
資産除去債務	430	444
その他	12,514	13,670
固定負債合計	50,961	57,497
負債合計	118,043	120,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	13,563	13,565
利益剰余金	149,487	151,269
自己株式	△4,253	△4,230
株主資本合計	175,873	177,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,551	11,334
繰延ヘッジ損益	17	△8
土地再評価差額金	△10,614	△10,614
為替換算調整勘定	1,178	△1,358
退職給付に係る調整累計額	△647	△564
その他の包括利益累計額合計	△1,513	△1,210
非支配株主持分	1,695	1,654
純資産合計	176,055	178,125
負債純資産合計	294,098	298,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	169,139	137,531
売上原価	123,380	104,652
売上総利益	45,758	32,878
販売費及び一般管理費	33,135	28,576
営業利益	12,623	4,301
営業外収益		
受取利息	93	85
受取配当金	1,005	774
その他	530	1,491
営業外収益合計	1,629	2,351
営業外費用		
支払利息	286	241
その他	656	455
営業外費用合計	942	696
経常利益	13,310	5,956
特別利益		
受取保険金	—	870
固定資産売却益	—	314
特別利益合計	—	1,184
特別損失		
投資有価証券売却損	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	13,307	7,141
法人税、住民税及び事業税	3,036	1,907
法人税等調整額	585	57
法人税等合計	3,621	1,965
四半期純利益	9,685	5,176
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,623	5,120

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	9,685	5,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,464	2,782
繰延ヘッジ損益	△30	△25
為替換算調整勘定	△2,276	△2,562
退職給付に係る調整額	105	83
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	△2
その他の包括利益合計	244	275
四半期包括利益	9,930	5,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,984	5,423
非支配株主に係る四半期包括利益	△53	28

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)におきまして、新型コロナウイルス感染症拡大の当社グループへの影響は2021年3月期の第3四半期頃まで続くものと仮定しておりました。

当第3四半期末におきましては、収束時期等を予測することが依然困難な状況ではありますが、一部の需要は回復傾向にあることなど現時点で入手可能な情報を基に重要な会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は不確実性が大きく、経営環境が変化した場合には、見積りの内容と事後的な結果との間に乖離が生じる可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	49,299	17,589	53,656	46,506	167,053	2,085	169,139	—	169,139
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,501	457	—	291	2,250	577	2,828	△2,828	—
計	50,801	18,047	53,656	46,798	169,304	2,663	171,967	△2,828	169,139
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	6,256	1,783	4,410	902	13,354	△7	13,346	△722	12,623

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△722百万円には、セグメント間取引消去54百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△777百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	43,127	14,248	40,577	37,455	135,408	2,122	137,531	—	137,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,169	218	—	332	1,720	539	2,259	△2,259	—
計	44,297	14,467	40,577	37,787	137,128	2,661	139,790	△2,259	137,531
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	5,075	619	1,682	△2,175	5,201	△272	4,929	△627	4,301

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△627百万円には、セグメント間取引消去29百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△657百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。